

適合理由詳細

(更新日：2024.5)

○：使用可能 △：使用可能だが免責が存在する ×：使用不可 -：対象外

| 適合可否・不可理由    | 解説   |
|--------------|--|
| ○            | 使用可能   |
| △<br>**mm    | ランプが器具より**mm飛び出す。  |
| △<br>イメージ    | 点灯した時に、器具に光ムラや配光偏りが発生したり、灯りの雰囲気が大きく変わる。  |
| △<br>明るさダウン  | 搭載ランプに比べて明るさがダウンする。  |
| △<br>明るさアップ  | 搭載ランプに比べて明るさがアップする。  |
| △<br>配光      | 搭載ランプと配光が異なる。  |
| △<br>コンセント   | コンセントからの給電で、調光スイッチと組み合わせができない為、調光不可。<br>(タイムスイッチ、E Eスイッチ付コンセント等と組み合わせでのON/OFFは可) |
| △<br>壁面取付不可  | 灯具+ランプの重量で灯具が回転する恐れがあるため、壁面取付不可。   |
| △<br>輝度      | 推奨ランプに比べて輝度が高い。  |
| △<br>真下以外不可  | 傾斜させると、センサの検知範囲が定義外となり、センサー検知内に侵入の仕方、正常に検知しない場合があるため。                            |
| △<br>傾斜取付不可  | センサの方向が変わることにより、検知範囲のずれや、検知範囲への入り方により検知しにくくなる等、正常に検知しない場合があるため。                  |
| ×<br>温度      | ランプに内蔵されているLEDと電子回路の温度が高くなり、明るさの低下・短寿命・LEDランプ破損の原因になるため使用不可。                     |
| ×<br>スイッチ    | ランプ点灯時の突入電流により器具内蔵のスイッチの接点が劣化・溶着するおそれがあり、内蔵スイッチの故障の原因になるため使用不可。                  |
| ×<br>スペース    | ランプを取付けるスペースがないため使用不可。<br>(ランプを取付ける際に、器具内の部品に干渉する場合も含む)                          |
| ×<br>機能      | 商品の機能(器具の防水性や器具の特長、スピーカー性能など)を損なうため使用不可。   |
| ×<br>質量      | ランプ質量が重くなり、灯具可動タイプの首ダレ・スタンドの転倒・落下のおそれがあるため使用不可。                                  |
| ×<br>雑音      | ラジオやテレビなどの音響及び映像機器の近くで点灯すると、雑音が入ることがあるため使用不可。                                    |
| ×<br>カバー付    | カバー付商品なので、ひとセンサの検知ができないため使用不可。   |
| ×<br>センサ真下不可 | ランプセンサが必ず真下を向くように施工される保証がなく、センサ検知範囲が設計保証外となり、センサ検知範囲への侵入条件によっては、正常に検知しないため。      |
| ×<br>ちらつき・不点 | ランプ自身が常時調光するため、センサとの組み合わせでちらつき不点の可能性がある。   |
| -<br>配光      | ランプに光の指向性があり、器具から光が出ないため使用不可。  |
| -<br>対象外     | 器具タイプとランプタイプの組み合わせでの使用を想定していないため適合不可。  |
| -<br>リモコン    | リモコンによる操作のため、1・2SW機能では、多灯使いで必ずしも一致しない可能性があり、使用不可。                                |
| -<br>コンセント   | 電源プラグ付きケーブル仕様でコンセントから給電する為、操作スイッチと組み合わせができず、1・2SW機能は使えないため使用不可。                  |
| -<br>調光機能無   | 器具に調光機能が無いため使用不可。  |
| -<br>センサ     | ひとセンサ付商品のため、1・2SW機能は使えないため使用不可。  |